

3/16 10:00~

# 經濟水道委員會

## 說明資料

令和3年3月16日  
觀光文化交流局

2022年12月末を竣工期限とする収支計画

(1) 事業費及び財源内訳

(単位：百万円)

区 分		金 額	内 容
事業費		50,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本設計、実施設計</li> <li>仮設工事、解体工事、本体工事、石垣工事</li> </ul>
財源 内訳	起債	50,500	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光その他事業債（充当率100%）</li> <li>収支相償する事業であることを確認するため、償還期間における収支計画を策定</li> <li>天守閣にかかる収支を明確にするため、特別会計を設置</li> </ul>

(2) 平成28～83年度の収支計画

ア 前提条件（全国型市場公募債の場合による試算）

区 分		内 容								
起 債	償還期間	40年（20年公募債、借換1回）								
	基金積立	当初 4年据置 毎年3% 借換 4年据置 毎年6%								
	償還利率	年0.665%（平成28年2月兵庫県発行実績）								
	年次割 （出来高）	28年度 0%、29年度 2%、30年度 5.5%、 31年度 17%、32年度 21.5%、 33年度 17.5%、34年度 23.5%、 35・36年度 各1%、37～42年度 各0.5%、 43年度 8%								
使用料	<p>天守閣を整備するため、収支計画において、入場料を以下のとおりとした。ただし、市民については特別料金を設定する</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>現 行</th> <th>平成35年1月以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市 民</td> <td>500円</td> <td>450円</td> </tr> <tr> <td>市民以外</td> <td>500円</td> <td>1,000円</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	現 行	平成35年1月以降	市 民	500円	450円	市民以外	500円	1,000円
区 分	現 行	平成35年1月以降								
市 民	500円	450円								
市民以外	500円	1,000円								
補助金	国及び県に対し要望をしていくが、現時点で確定的な収入見込額が算出できないため、計上せず									
寄附金	市民や企業等に対し広く寄附募集を募っていくが、現時点で確定的な収入見込額が算出できないため、計上せず									

## イ 収入

(単位：百万円)

区 分	金 額	積算の考え方
使用料	101,545	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋城全体の入場料収入のうち、75%を天守閣に充当</li> <li>・平成34年度(3か月) 700百万円(126万人分)</li> <li>平成35年度 2,720百万円(490万人分)</li> <li>平成36年度 2,448百万円(441万人分)</li> <li>平成37年度 2,204百万円(397万人分)</li> <li>平成38年度以降 2,032百万円(366万人分)</li> </ul>

## ウ 支出

(単位：百万円)

区 分	金 額	積算の考え方
公債償還金	60,565	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元金 50,500百万円</li> <li>・利子 10,065百万円</li> </ul>
運営管理費	27,969	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年度実績に基づき算出</li> <li>・平成28～33年度(天守閣竣工前)各年度平均約93百万円を計上</li> <li>・平成34～83年度各年度平均約548百万円を計上</li> </ul>
集客促進費	200	木造復元にかかる周年事業
修繕費	3,086	平成83年度までの必要額
基金積立	9,725	支出を上回る収入について基金積立
計	101,545	

注 金額と積算の考え方は、単位未満の端数処理のため一致しない場合がある